
作品タイトル : Improvisualization I

制作者名 : 難波 亮太
所属 : 武蔵野美術大学造形学部デザイン情報学科
メールアドレス : di12067nr@ct.musabi.ac.jp

共同制作者名 : 白石 学
所属 : 武蔵野美術大学
メールアドレス : manasira@musabi.ac.jp



インタラクティブ立体、幅46mm×奥行46mm×高さ1200mm、2015年

Improvisualizationとは、Improvise【即興】と visualization【視覚化】からなる造語である。

上面に映像が投影された装置。映像と音声は、鑑賞者との関係を取り込みながら変化していく。鑑賞者の情報から生成され、変化していく図形記号にやどった情報が、やがて鑑賞者に還元され理解されるとき、装置は楽器へ変化する。

今回のバージョンでは、装置と鑑賞者の距離を取得するため距離センサーと、色を取得するためにカラーセンサを用い、その情報の取り込みにArduino、Node.js、映像の生成プログラムの作成にHTML5 Canvas、JavaScriptを用いた。